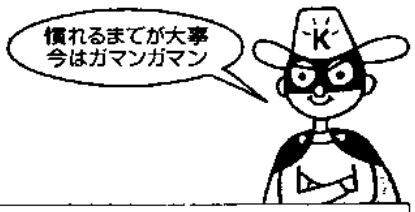
# ロジックモデルシート




今回作成する際に検討したこと、悩んだこと

| 短期成果 | 中期成果 | 長期成果 | 最終成果 |
|---|---|---|---|
| | | | [　　] |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

H23 年度７月ふくてっく学習会「ふくてっくロジックモデル」資料２　　110702

**【特定非営利活動法人ふくてっく定款より】**

**（目　的）**

第 ３ 条　この法人は、高齢者・障害者の自立またはその介助を支援するための住環境整備に関わる直接的・間接的業の遂行を通じて、市民による自発的な社会参加と心身のバリアフリーを実現し、もって社会全体の利益の増進に寄与する事を目的とする。

**（活動の種類）**

第 ４ 条　この法人は、前条の目的を達成するため、特定非営利活動促進法第２条別表

第 １ 号　保健、医療又は福祉の増進を図る活動　第 ３ 号　まちづくりの推進を図る活動を行う。

**（事業の種類）**

第 ５ 条　この法人は第３条の目的を達成するため次の特定非営利活動に係わる事業を行う。

①高齢者や障害者のための住環境の整備促進事業。

・住宅改修相談　・住宅改修の診断、設計、施工　　・住宅改修の適正診断

・既存建物（民家・長屋等）を改修してあらたな福祉的機能（グループホームや就労支援作業所、地域市民の寄り合い場所）に再生する事業を支援する活動（計画相談、設計および施工を行う。

②福祉住環境関連研修事業

③市民講座事業　　・木工教室

④福祉サービス第三者評価事業

⑤医療・福祉サービス関連コンサルタント事業

⑥福祉用具事業　・福祉用具に関する評価および開発研究　　・福祉用具の販売およびレンタル事業

⑦その他、目的を達成するために必要な事業

**【特定非営利活動法人ふくてっく　運営規定より】**

（第３条）設立趣旨・活動の目的

①ノーマライゼーションを支えるものづくり　（ハード面で応える）

本会は、高齢者や障がい者の方々が、当たり前に暮らせる社会の実現に寄与する為に、福祉機器の製作や住宅改造、ならびにユーザー個々にとって適切な工夫を加えた福祉機器のリサイクルなど、『物づくり』を専門的に担う事により社会貢献しようとする人々により構成される。

②ユーザー本位の原則　（ハートで応える）

本会会員は、なによりもユーザーの快適な生活環境を確保する事を目的に、医療・福祉を初め、広い人間愛を基礎として活動を行い造り手の都合を先行させるような発想は厳に慎む。

③活動の拡大　（ソフトにも参画）

本会は、寄せられる個々のニードに直接対応するほか、種々の機会をとらえて社会的な活動を展開し、福祉社会の環境向上に寄与する。

④会員の社会活動への相互助力　　（会員相互の自己実現）

本会は、所属する会員がその持てる職能や社会的立場、また物的・精神的能力を活用して、本会趣旨に沿った活動に取り組もうとする時に、これを支援する。